



#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 一社 （社名）、除外 1社 （社名） Mikuni Asia Pacific Pte. Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	6,000,000株	27年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	22,516株	27年3月期	22,516株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	5,977,484株	27年3月期3Q	5,978,817株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我国経済は、政府による経済政策や円安等を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善など、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国など新興国経済の減速をはじめ、個人消費の伸び悩み等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下でありまして、当社グループは、医療分野をはじめとした成長市場への参入や新規顧客の獲得及び既存顧客の深耕等、積極的な営業活動の推進を図るとともに、諸経費の削減など収益改善に努めてまいりました。しかしながら、中国経済の減速及び東南アジアの景気低迷の影響を受けて、中国等海外子会社の受注が減少したことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,054百万円（前年同四半期比19.9%減）、売上総利益は1,153百万円（前年同四半期比17.6%減）、営業損失は17百万円、経常損失は42百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は33百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ186百万円減少いたしました。主に商品及び製品が447百万円増加し、受取手形及び売掛金が502百万円、現金及び預金が336百万円減少し、流動資産が220百万円減少したことによるものであります。

負債は7,296百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円減少いたしました。主に1年内返済予定の長期借入金が355百万円、短期借入金が162百万円減少したことにより、流動負債が613百万円減少し、長期借入金が484百万円増加したことにより、固定負債が488百万円増加したことによるものであります。

純資産は1,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。主に親会社株主に帰属する四半期純損失33百万円、剰余金の配当29百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の我国経済は、企業収益の改善を背景に引き続き堅調に推移するものと予想されますが、中国をはじめとする新興国の景気減速や米国における金利引き上げの影響懸念、また、原材料価格の高止まりや輸出の伸び悩みなど、引き続き不透明な状況で推移するものと思われま。

このような経済環境下でありまして、当社グループは、主要仕入先や取引先との連携を強化するとともに、国内全支店で営業情報を共有化し、顧客ニーズに即応できる販売体制を構築してまいります。また、海外取引の拡大を図るべく海外子会社との情報の共有及び販売ネットワークの深耕・拡充を推進し、持続的成長と業績の向上に努めてまいります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、本日（平成28年2月19日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

Mikuni Asia Pacific Pte. Ltd. は、平成27年12月21日をもって現地における清算手続きが完了したため当第3四半期連結累計期間において、連結の範囲より除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,790,638	1,454,360
受取手形及び売掛金	5,267,828	4,764,951
電子記録債権	206,541	390,958
商品及び製品	1,029,957	1,476,966
繰延税金資産	30,474	32,352
未収入金	255,178	214,142
その他	11,292	35,152
貸倒引当金	△26,022	△23,186
流動資産合計	8,565,889	8,345,699
固定資産		
有形固定資産	315,274	307,586
無形固定資産	28,992	24,105
投資その他の資産		
その他	519,986	565,653
貸倒引当金	△80,167	△79,478
投資その他の資産合計	439,819	486,174
固定資産合計	784,086	817,866
資産合計	9,349,976	9,163,566
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,250,734	3,189,983
短期借入金	2,467,281	2,304,734
1年内返済予定の長期借入金	355,207	—
未払法人税等	19,057	9,026
役員賞与引当金	4,000	3,000
その他	167,254	143,469
流動負債合計	6,263,535	5,650,213
固定負債		
長期借入金	918,402	1,403,051
役員退職慰労引当金	15,390	18,770
退職給付に係る負債	116,231	120,319
繰延税金負債	92,462	91,174
その他	15,226	12,509
固定負債合計	1,157,712	1,645,824
負債合計	7,421,248	7,296,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	1,333	1,333
利益剰余金	1,386,819	1,313,317
自己株式	△3,298	△3,298
株主資本合計	1,734,855	1,661,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,874	96,624
為替換算調整勘定	24,428	44,265
退職給付に係る調整累計額	37,713	35,226
その他の包括利益累計額合計	155,016	176,116
非支配株主持分	38,856	30,058
純資産合計	1,928,728	1,867,527
負債純資産合計	9,349,976	9,163,566

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	21,297,924	17,054,055
売上原価	19,897,979	15,900,830
売上総利益	1,399,944	1,153,225
販売費及び一般管理費	1,257,606	1,171,007
営業利益又は営業損失(△)	142,338	△17,781
営業外収益		
受取利息	23,497	22,424
受取配当金	3,236	4,418
為替差益	32,113	—
デリバティブ評価益	—	2,326
業務受託料	—	15,144
雑収入	7,310	15,129
営業外収益合計	66,158	59,443
営業外費用		
支払利息	39,857	40,890
手形売却損	6,004	5,851
為替差損	—	35,753
デリバティブ評価損	43,102	—
雑損失	10,060	2,030
営業外費用合計	99,024	84,525
経常利益又は経常損失(△)	109,472	△42,864
特別利益		
固定資産売却益	—	3,806
特別利益合計	—	3,806
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	109,472	△39,057
法人税、住民税及び事業税	25,714	6,097
法人税等調整額	9,894	△3,571
法人税等合計	35,609	2,526
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,863	△41,584
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,544	△8,291
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	66,318	△33,293

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,863	△41,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,609	3,749
為替換算調整勘定	1,223	19,330
退職給付に係る調整額	603	△2,487
その他の包括利益合計	53,436	20,592
四半期包括利益	127,299	△20,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,079	△12,193
非支配株主に係る四半期包括利益	11,219	△8,798

- (3) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。